

# 風はPLCから

発行・編集：令和7年度1年生

令和7年度がスタートして5ヶ月が過ぎました。今年度は9期生13名(現職教員院生8名, 学部卒院生5名)が入学し, 日々, 理論と実践の往還を目指して学びを深めています。今年度の教職大学院通信「風はPLCから」も3回の発行を計画しております。PLCとは, Professional Learning Communityを意味する略語です。第1号では, 私たち教職大学院生がどのように学びを深めているのかについて紹介します。入学を検討している方も, 教職大学院ではどのようなことをしているのか知りたい方も, 参考にしていただければと思います。

## 院生の生活について

### 附属学校での実習

前期(第1, 第2ターム)「高度化実践実習I」では, 附属学校での実習を行います。各自の探究課題に沿って附属学校の先生方と連絡を取り, 授業を参観したりインタビューを行ったりして学びを深めます。学部卒院生は授業実践も行います。



### 時間割(ある院生の一例; 前期)

コース一覧					
現在のコース					
月	火	水	木	金	
1	教材研究・指導方法・評価に関する実践的課題とその改善	学校教育におけるデータ分析とその活用	学級経営の実践と課題	空きコマ	
2	月曜日・火曜日午後 は附属学校での実習 (各自の空き時間を実習に充てることもあります)	学校教育の役割と教師の成長	空きコマ	集中講義	
3		空きコマ	授業研究の理論と実践	特別支援教育の授業デザイン	
4		数学科指導法の省察	学校を基盤とするカリキュラム開発	集中講義は 空きコマや 夏休み期間等に行われます。	
5		理科指導法の省察	教職課題研究I		
他					

その他の曜日		
コース名	年度	開講情報
2025教職大学院【M1】	2025	
鹿児島における学校教育と教員のあり方	2025	集中講義
学校における生徒指導の実践と課題	2025	集中講義
次世代型教育コンテンツの開発	2025	集中講義
高度化実践実習I	2025	集中講義
開発実践実習I	2025	集中講義

学部卒院生の授業実践の様子です!

### 空き時間の過ごし方

レポートを作成したり, 課題(各自の研究テーマ)を進めたり, 院生同士で学び合ったりしています。院生研究室も設けられており, 学習する環境も整っています。



### 授業について

グループ協議、個人検討、発表、講義、グループ制作など、様々な形態での授業を受けています。

1~5 時間の開始・終了時刻
1 8:50~10:20
2 10:20~12:00
3 12:50~14:20
4 14:30~16:00
5 16:10~17:40



## 院生の横顔

	現職教員院生 (8名)	学部卒院生 (5名)
年齢	20代~50代	
校種	小: 6名 中: 2名 高: 1名 特支: 4名	
在籍校	在籍校 鹿児島市内: 3名	出身学部 教育学部: 2名
出身学部	校 鹿児島市外: 5名	教育学部以外: 3名
住んでいるところ	鹿児島市内: 5名	鹿児島市内: 4名
	鹿児島市外: 3名	鹿児島市外: 1名
通学方法	自動車: 7名 新幹線・電車: 4名	原付等: 2名

☆ 駐車場は申請して許可されると教育学部内に駐車可能です。(条件あり, 所定額の納付が必要)



## 院生のある1日の過ごし方

院生Aの場合（現職教員学生）

6:30~ 8:00	~8:50	8:50~ 10:20	10:20~ 12:40	12:50~ 16:00	~17:00	17:30~ 23:00
<b>起床・通学</b> 7:30に子どもを学校に送り出し、大学へ	<b>課題 文献調査</b> 1限が始まるまで、研究室で	<b>講義①</b> 1限は必修の講義	<b>課題</b> 空コマ(貴重) 3限で発表する資料の内容整理!!	<b>講義②</b> 3限は、調べてきたことを発表!!	<b>課題</b> 研究室でレポート or 論文を読む	<b>帰宅～就寝</b> 帰宅 子どもと過ごし、21時以降はレポートなど…

6:40	~7:20	7:30~	8:50~ 10:20	10:30~ 12:40	12:50~ 18:00	~19:00	19:00~ 24:00
<b>起床</b>	<b>お弁当作り 朝食</b>	<b>大学へ</b> 鹿児島市内は渋滞箇所も多いので余裕を持って通学!	<b>講義①</b> 先生と院生とのグループワーク	<b>実習</b> 附属学校への実習に行きます	<b>昼食・課題</b> 自分の探究課題に関連する文献を読みます	<b>帰宅</b>	<b>夕食・家事など 就寝</b> 家族と協力して家事を頑張っています!

院生Cの場合（学部卒院生）

6:00	~6:50	~7:30	~8:45	8:50~17:40	18:00~ 21:00	22:00~ 24:00
<b>起床</b>	<b>洗濯</b>	<b>朝食 大学到着</b>	<b>課題 文献調査</b>	<b>大学講義</b> ※空きコマにジムに行ったり夕飯作りに戻ったりしています	<b>アルバイト</b>	<b>課題・就寝</b>

## 履修について（学修プログラムについて）

令和7年度は、4月のオリエンテーション時に履修登録を行いました。教職大学院では、「教科教育（教授—学習）研究プログラム」「学校研究プログラム」「特別支援教育プログラム」3つのプログラムが用意されています。選択科目は、選択した学修プログラムに係る科目を中心に履修をしますが、探究課題と関連の深い科目があれば、他のプログラムに係る科目を履修できます。また、取得したい免許状に対応する授業科目も考慮しながら履修登録を行います。



院生D

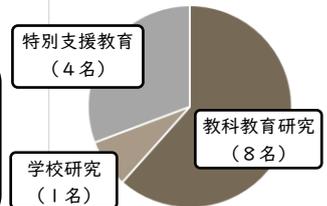
私は、教科教育研究を中心に探究を進めています。教科教育研究プログラムの科目から14単位、学校研究プログラムの科目から2単位を取得予定です。



院生E

私は、学校研究を中心に探究を進めています。学校研究プログラムの科目のみ14単位を取得予定です。

R7年度入学生の探究課題



## 院生より

院生F「学習指導要領のタテとヨコの関係のレポートやった？」

院生G「明日までだ」

毎週のようにこんな会話が…。これまでの慌ただしい教員生活では、深く考える余裕がなかったことを大学院で、じっくり学んでいる毎日です。大学院での学びは、まだ5か月ですが、学んだことを早く実践したいという気持ちで溢れています。課題に追われることもあります。研究室の仲間と励まし合い、議論しながら学びを深められる貴重な時間となっています。

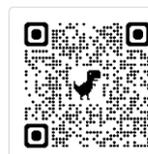
## こちらをご覧ください！



【令和8年度学生募集要項】



【教職大学院リーフレット】



【シラバス(講義概要)】



【取得できる免許状】